

市立角館総合病院クリスマスコンサート2006

12月13日、市立角館総合病院クリスマスコンサートが同病院外来ホールで開催されました。

患者さんや地域のみなさんに生の演奏を楽しんでいただき、心も体も健康になってもらいたいと同病院外科の藤村直幸医師(ヴァイオリン担当)が企画し、毎年この時期にクリスマスコンサートを開催しています。

ヴァイオリン、ピアノ、チェロによる弦楽合奏により、映画「もののけ姫」やアニメ「ドラえもん」の主題歌をはじめモーツァルトの「ディヴェルティメントニ長調K.136」やチャイコフスキーのバレエ組曲「くるみ割り人形」などが演奏され、集まった入院患者さんなど200人を超える観客は、病院内に響き渡る美しい音色に感動、一足早いクリスマス気分を味わっていました。



美しい音色が広がり、病院内がまるで音楽ホールのようにでした



犯罪、事故防止を呼びかける高校生たち

高校生がなまはげに扮して 犯罪・事故の防止を呼びかける

年末年始犯罪・事故防止キャンペーンの一環として、12月13日、JR角館駅において角館高等学校、角館南校等学校の生徒や少年保護育成員会、角館警察署が参加して「自転車の鍵かけ」「暴力追放」などのチラシやティッシュを駅利用者に配布し、犯罪や事故の防止を呼びかけました。

高校生代表の2人は「なまはげ」に扮してキャンペーンに参加。みんなの注目を浴び、中には携帯電話のカメラで記念撮影をせがまれるなどキャンペーンを盛り上げていました。

運動不足の解消にソフトバレーが人気！

西木町の桜木内ソフトバレーチームが、12月10日に横手市で開催されたソフトバレー大会で見事優勝を果たしました。

軟らかいバレーボールを使う4人制のソフトバレーは、年代を問わずに楽しめることから愛好者が増えており、今、静かなブームとなっています。

西木総合健康増進センター(桜木内)で、毎週木曜日の夜に集まって練習している同チームでは、興味のある方は遊びに来てほしいと呼びかけています。日頃の運動不足解消のため、一緒にプレーしてみたいかがですか。



優勝した桜木内ソフトバレーチームの皆さん

上桜木内小学校 108年間ありがとうの鐘



それぞれの思い出を胸に鐘を鳴らしました

12月31日、上桜木内小学校閉校記念行事「大晦日に鳴らそう～108年間ありがとうの鐘～」が校舎前で行われました。

全校児童25名のほか来賓、PTA、地域住民など約70名が参加し、今年3月に閉校する学舎に感謝の気持ちを込めて、閉校記念として制作した鐘を参加者みんなが順番に108回鳴らしました。鐘の音は、それぞれの学舎での思い出をよみがえらせるように響き渡りました。

その後、在校生が感謝の気持ちを込めて制作した紙風船の打ち上げが行われ、ゆっくりと天高く舞い上がりました。